

最新情報を
毎月発信!

滋賀県立成人病センター

第5回がん診療セミナー

滋賀県立成人病センターでは、がん診療を担う若手医師養成を目的とした「がん専門医臨床研修プログラム」の一環として、毎月1回「がん診療セミナー」を開催しております。

このセミナーは、研修プログラムを受講する医師だけでなく、看護師、技師、その他の医療職を対象としたオープンセミナーとして開催いたします。県内医療機関のみならず、関心のある方でしたら、患者さんや一般市民など、どなたでもご参加いただけます。

多数のみなさまのご参加をお待ちしております。

6月23日(水)
17:30~19:00

最新の胃がん診療

胃がんによる死亡数は減少しつつありますが、部位別で見ると、男性では2位、女性では3位となり、依然として多くの方が亡くなっています。

しかし、早期がんの5年生存率は90%以上です。

最近の胃がん診療・治療面での進歩は、内視鏡機器の性能向上 内視鏡的粘膜切除術 腹腔鏡下での切除術などがあげられます。早期発見による低侵襲(ていしんしゅう)⁽¹⁾な治療法が選択可能となった今、「早期診断」がいっそう重要です。

(1)低侵襲(ていしんしゅう):手術・検査などに伴う痛み、発熱、出血などといった患者さんへの負担をできるだけ少なくすること。

講演1:胃がんによる死亡を減らすために今できること

滋賀県立成人病センター 消化器内科 科長 水田 和彦

講演2:早期診断から内視鏡治療へ

滋賀県立成人病センター 消化器内科 医長 貴田 雅也

講演3:内視鏡技師の果たす役割

滋賀県立成人病センター 看護師、内視鏡技師 中川 祐介

講演4:外科治療と化学療法

滋賀県立成人病センター 外科 科長 財間 正純



病変を切開剥離する様子

【会場案内図】



日時 平成22年6月23日(水) 17:30~19:00 (受付17:00~)

会場 滋賀県立成人病センター 研究所講堂

【住所】守山市守山5-4-30

【交通】JR守山駅からバス約10分

対象者 医療関係者(一般の方のご参加も歓迎します)

定員 150名(当日先着順)

申込不要・参加費無料

今回のセミナーは日本医師会生涯教育制度指定講習会(2単位)です。